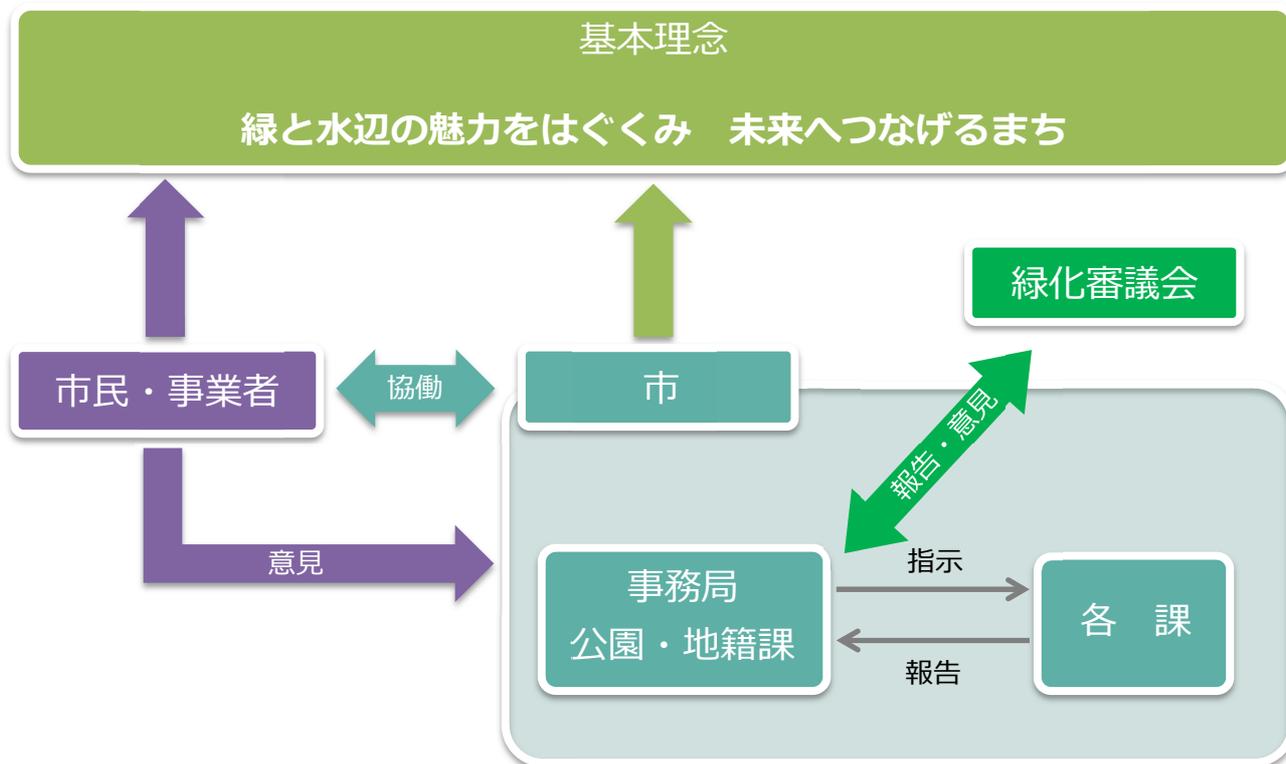


## 6章 計画の推進システム

## (1)計画の推進体制

基本理念の実現に向けて、市民、事業者、市がお互いの役割を理解し、各主体の参加と協働により計画を推進していく体制を構築し事業を展開していきます。



## 市民の役割

- ★身近な緑や水辺を大切にします。
- ★緑について学び理解を深めます。
- ★緑化に関する活動に参加します。

## 行政の役割

- ★みどりの基本計画を策定します。
- ★基本理念の実現に向けて、施策を推進していきます。
- ★施策の進捗状況を管理し、評価改善を図ります。

## 事業者の役割

- ★みどりを育てる条例に基づき敷地内に緑地を確保します。
- ★敷地内の緑地は、適切な維持管理に努めます。
- ★緑や水辺に関する社会活動に理解を深めます。
- ★適切に管理された緑地を地域に開放します。(地域貢献)

## (2)計画の進捗管理

本計画を着実に実現していくために、PDCA サイクル（Plan：計画、Do：実施、Check：点検・評価、Action：見直し）により計画の施策体系に沿った進行管理を行い、概ね5年ごとに事業効果の評価と見直しを実施します。また、社会情勢の変化などによる計画の見直しについても実施していきます。



### Plan（計画）

焼津市のみどりの現況や課題等を整理し、「緑と水辺の魅力をはぐくみ未来へつなげるまち」を基本理念とした「緑の活用」、「緑の創出」、「つながる緑」、「はぐくむ緑」について基本方針を定め、各施策を展開していきます。

### Do（実施）

目標に向けた取り組み（施策）を市民、事業者、市が協働で実施していきます。

### Check（点検・評価）

事務局は、概ね5年ごとに、市民アンケートの結果や各担当課からの施策の実施状況について報告を受けて結果を集計し、計画の推進状況の点検・評価を行います。

### Action（計画の見直し）

点検・評価や、市民アンケートの意見を踏まえ、施策や事業の見直しを行います。